POLTADA NO.41

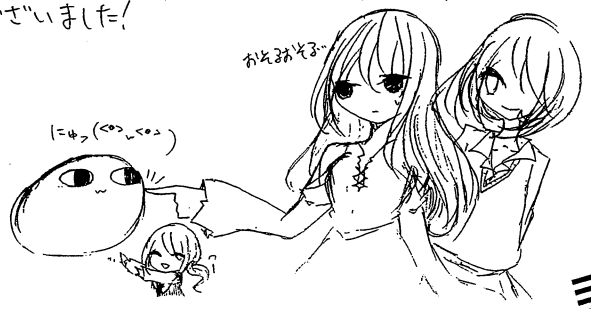
こんにちは。
パン屋で持ち帰りの
テイクアウトを「テイクオフで」
と言い間違えたホスローです。

最近の朝の冷えこみはすごくて、なかなか起きることができないです…。あと5分、あと5分と思っていると気がついたら1時間くらいたってるんですよねぇ。

だから、最近の私の目標は、朝ちゃんと起きてゆっくりコーヒーを飲むことです。できるかな…

ホスロー

「西の魔女が死んだ」の紹介と、「図書館あるある(?)」をかかせていただきました、すみっこと申します(<^>)ゝ(<^>)
二つの記事を見比べるとテンションの落差が激しいことが分かるので、その辺はそっとしておいて下さい。(西の魔女はいいぞ～)
拙い記事ですが、少しでも楽しんで頂けたら幸いです。
ありがとうございました!



おまけ

としょかんスタッフより

11/20(日)開催
ビブリオバトル第2弾
「紹介します私の好きな本」
ーチャンプ本!!ー

『台所のマリアさま』
ルーマ ゴンテン/著

『BED 五人一首の呪』
高田崇史/著

こんにちは！ホスローです！
突然ですが、ビブリオバトル出たかった…。ちょうど試験とかぶって行けなかった…。
学校でもやったことがあってとても楽しかったので、またやりたいと思いましたが…(泣)
話は変わりますが、寒いですよね最近。利用される方も多いであろうよみうりランド駅はイルミネーションを見に来た人で混み合っている。
部活や勉強が忙がしくなってくるこの時期、みなさん本当に体調に気をつけてください。

ホスロー

12月24日はココ稲城でも雪が降り続きました☃ 11月の積雪は54年振りとのニュース!! ビックリしましたね。これほど寒かったかしら？と冬になる度思うのですが……

☆ ○ ☆ ○ ☆

YA広報誌『ポータダ NO.41』
2016年12月発行
編集：YAボランティアの皆さん
(ホスローさん、すみっこさん)

稲城市立中央図書館
〒206-0803
稲城市向陽台4-6-18
TEL 042-378-7111
FAX 042-378-7162
http://www.library.inagi.tokyo.jp

ビブリオバトルの魅力とは！

先日、ここ中央図書館でも行われた、ビブリオバトル。最近では、中学校や高校でも、授業の一環としても行われているそうです。（私も中学生のときやりました！）

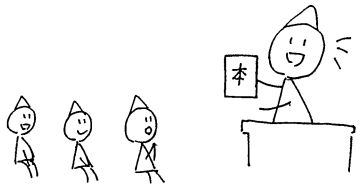
ビブリオバトルの「ビブリオ」は書物をあらわす「biblio」から来ています。このビブリオバトルは「知的書評合戦」という冠がついており、その名の通り「本の素晴しさを書物で競う」あたらしい本の楽しみ方です！

ビブリオバトルの魅力はズバリ!!　本を通して多くの人とコミュニケーションがとれることです！読書は基本的に1人で行うものです。しかし、多くの人とバトルを通して関わることができるので、他者とのコミュニケーションが生まれます！

ビブリオバトルは「本を通して人を知る、人を通して本を知る」ことができるのです!!

バトルに向けて原稿を作ったり、練習したりするのもとても楽しいですよ!!

みなさんも今度参加してみてはいかがでしょうか。



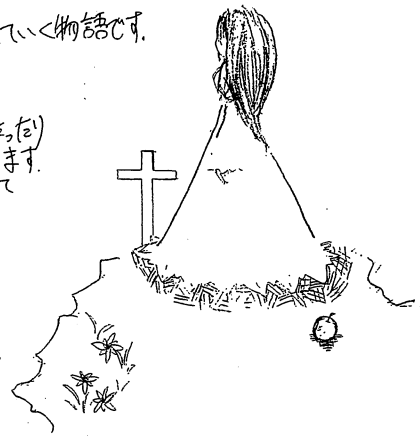
私の
おすすめ本

西の魔女が死んだ

梨木香歩 著
Y913.6/ナ

「西の魔女が死んだ。」
そんな一文で始まるこの話は、魔女と、その見習い女日を過ごしていく物語です。

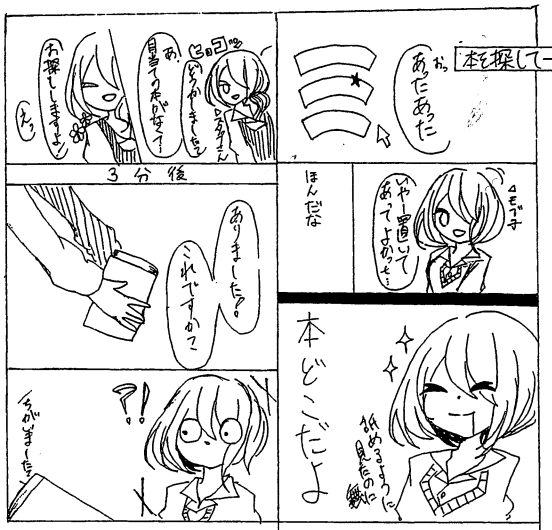
とは言っても、この話はファンタジーではありません。
魔女は、私たちが住む場所から少し外れた森で、サンドウィッチを作ったり、ストロベリージャムをビンに詰めたり、ラベンダーの上でシーツを干しています。
一つ一つの描写が描かれたての野いちごみたいにキラキラしていて心が洗われていくみたいでした。



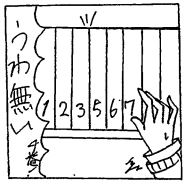
この本は本当に名作です。
ぜひ読んでみてください。

あと字汚くてごめんなさい。

図書館あるある(?)まとめてみた



おまけ

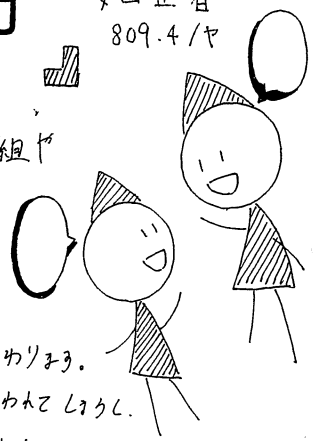


シリーズ物は
目当ての巻に限って
無い。

私の
おすすめ本

超一流の雑談力

安田正著
809.4/ヤ



みなさんは、普段、友人や家族と雑談をしますか？　昨日の夕飯の話や、好きなテレビ番組や流行の話など、特に重要ではないが多くの話をすると思います。雑談は一見「どうでもいい会話」と思われがちですが、実はそうではないのです。

何げない雑談の中で、自分に対する評価はがらっと変わります。嫌なことしか言わない人は「マイナス思考なんだな」と思われてしまうし、ダメになることをよく言う人は「物知りなんだな」と思われます。そのような積み重ねが信頼関係につながっています。

雑談には人生を変える力があります。